



Defective

デイフェクティブ

Presented by
NANATSUNOKAGIANA

R-18

FOR ADULT ONLY

成人向け

Charlotte FAN BOOK



前書き

初めまして、お久しぶりです七鍵智志ですー
今回は「Charlotte」で描かせて頂きました！
まずこの作品ですが描き始めたのは二話が終わった所からで
世界観が掴めているとはいえないと思います。
今現在とは設定とか口調とかおかしな所があるかもしれません。
しかしながら二話まで見て反応がすごくあざと可愛かったので
描き始めてしまいました(・∀・)

ただ、表紙を見て頂いた方はわかるかと思うのですが
今回の話は明るくはありません。
なので暗い話気味でも大丈夫という方のみ読み進んで
下さいませ。

まあ寝取りとかそういう後味が悪いというほどでもないので
この本で興奮して頂ければ幸いですm(*____*)m

それではまた後書きにて！





なあ…
生徒会長？

失敗した…

この男の能力
どうやら特定の一人を
一回きり…さうに一日だけ
自分の言いなりに出来る
こういうものみたいつあが：

心への作用には
至らないという
中途半端なモノでした

うううう

でもまさか
この男の次の狙いは私で
あの生徒は撒き餌だったなんて…

彼の声には逆らえ
嫌悪感しかないのに
身体だけはこの男の
全てに興奮していく…

じわ!

もよ
もよ

はあつ
はつ
れつ
れつ

へへつ
そろそろかな

んあうツツ♥♥

さわ…

ほーら…

なんだこれ…つ
耳を弄くられるだけなのに…
身体の芯を直接触られる
みたいに全身が疼いて

な
なに…つ?
!?

たまほん

あたま…
真っ白に…ツツ
♥♥♥

は
あやあああ
●●●

くくつ
まずは一回目

イッたのは
初めてか？

それがイクって
感覚なんだぜ？

でもなあ
そんなのは序の口だ

さわさわ

本当の快感つ
てのは――

この状態から
始まるんだぜ

ンやあああ
あああツツ
♥♥

くる
狂ラツ
狂ツちやラウララツ

さつきまへと達ツツ
その刺激ツツ
さつきまへとじえんじえん
達うんすうラララツ
♥♥

そ…そ二
ひやめええええツツ
♥

ひや
ひやめツツ

トト
トト

トト
トト

気持ち良さきこ
頭があがしくなつちやう

はきやアアあ
あアあツツ
♥♥♥

おーおー
いいイキつぶりだ

こんな上玉の
本気アクメ顔は
興奮するねえ

アア…あ…あ…
♥

あ…が…アア
♥

#1



俺の能力はよ
確かに不完全で
中途半端だ

けどな…ある日
そんなこと
関係ないことに
気付いたのさ



へへつ
やめるわけねーだろ
バーカ

え——あつ
や——あつ
それだけはひやめ——





お前も感じてるだろ？

自分がイカされる度に
身体の奥から湧いてくる
メスの渴求を

あがつ

ふおううううつ

んり

ふんん

んんッ

ズコ

ズコ

んうッ

ズコ

はあ——はああつ

じ

ああッ

はあ

がるるるる

はあ
はあ





あ…ああ…

私の子宮が勝手に
オス汁ごくごく飲み込んで
じやつてるの感じるうう…

か…感じろ

ほらほら
まだ能力は発動したばかりだ
明日までにとことんメスの
悦びを教えてやるからな

はひまつ
待つへじゅひや
いま子宮敏感に——ツ



一時間後

それからも私は
容赦なくイカされ
続けられました

おらおらあつ
十回目えつ

うあ——ああああつ
♥♥

またああああああ
♥♥♥

とまらにや…
おしつこ
止まらにやいいい
♥♥

そして私はイカされる
度に強くなる想いに
気付き始めたのである…
もつとも強くもつとも高い場所
へと登りせて欲しい…と

三時間後

それでも認めるわけには
いかないと抵抗していった
のはこの頃まででした

ひひひつ
そろそろだな

ここに我慢するのを
やめたらどうなるんだろう
抵抗の意思が希薄になつた
私が考え始めたのは
そんな考え方だつたんじよ



十時間後

くくつ
さあさつき教えた通り
おねだりしてみろよ奈緒

な…奈緒の淫乱処女マンツ…
ちあ♥ご主人様の…おほツ♥
太くて逞しいあちんぼ…ごえ♥
じ…どうが奥の奥まで犯しこ
尽くしこくらひやいいいい♥
♥

は
はひいい

自分でもびっくりでした
本能のまま快楽を求めた
私は…心の底から彼を
彼のちんぽを求めて
いたんですね

ふひつ

よーしょーし

よく言えたなあ

偉いぞお奈緒♥

それじゃあ素直な
いい子にはご褒美を
与えないとなあ

は——はいいい
●

あいがこう
ごじやいますうう
●

おひり

おソリ

おツ



氣絶するん
じやねえぞっ

オホあああ
● ● ●



ヌケ…る ツツ
突き抜けるうツツ
♥

ちんぼ子宮

突き抜け
ひやううう
♥♥

でもじや
ねえよツツ

はーおおおおお



おらおらおらああつ
イケイケ俺のちんぼで
ボルチオアクメ
キめちまええええツツ

ああ…れも…
れもああツツ
♥

おつ
♥

あほつ
♥

くくつ
それを求めてんだろつ
子宮の奥まで犯される
のを待ってんだろおつ



こうして
彼の言った通り私は…
彼の能力が効いてる間に
ウツクスの…メスの悦びを
敵底的に教えこまれました





後書き

お疲れ様でしたー(・▽・)

如何でしたでしょうか、意思のしっかりしている強気な反利が
意思を超越する程の快楽を与えられ堕ちていく…
いいですよね(にっこり)

強気な女が快楽落ちするの好きです(*'エ`*)
今調教物とかちょっと描きたい気分なので次の同人とかで
そういうの描くかもしれません

さて、Charlotteですがこの後書きを書いてるのは四話終わった時点で
野球少年のナックルの話でしたね。
現時点ではまだまだ話が進んでいないのでなんとも言えませんが
麻枝さんの話はほとんど涙してきた自分としては楽しみでなりません。

最後までみたらこんな暗い話描いたこと後悔するかもしれません
それはそれ、今はこんな反利の姿を見たかったんです。

描き始めた二話の時点では皆不完全能力者という感じがしたので
「Defective」不完全という意味で能力者を描いたのですが
三話四話を見る限りでは皆が皆不完全な能力というわけでも
ないかもしれませんね、実は何か綻びがあるのかもしれません。

とにかく先を楽しみにして観聴していきますよー！

それではまた次の機会に是非お会いしましょう＼(^o^)／

奥付

発行　　：七つの鍵穴

発行人　：七鍵智志

発行日　：2015/08/16

印刷　　：ねこのしっぽ 様

HP　　：<http://nanakagidensetu7.sakura.ne.jp/>

Twitter : [nanakagisatosi](#)

Mail　　：codemasa7@hotmail.com

※無断転載・転用を禁止します